

# お世話になった先生方からのメッセージ

☆この3月、お世話になった先生方が離任されました。離任式を行うことができませんでしたので、紙上にてメッセージをご紹介します。先生方本当にありがとうございました。☆

## 亀山 弘 校長先生

東濃高校では、素敵な先生方や元気の良い明るい生徒達に恵まれ、とても幸せでした。わずか2年間でしたが、楽しい毎日を送ることができました。

至らぬ校長を多くの先生方や生徒達に支えていただき、心から感謝をしています。この東濃高校での出会いを大きな財産とし、新天地である西濃地区でも全力を尽くして勤務したいと思います。

最後に、東濃高校の発展と皆様がお元気で活躍されますことを願っています。本当に有り難うございました。

## 大島直人先生

こんにちは、このたび長い教員人生に幕を下ろすことになりました。皆様方には本当にお世話になりありがとうございます。どうか健康で自分自身の夢に向かって精一杯努力をしてください。

望み

あなたは あなたのままで生きて欲しい  
躓いたら 立ち止まって欲しい  
疲れたら ひと休みして欲しい  
肩の力を抜いて自然の流れで生きて欲しい  
あなたは前を向いて生きて欲しい

不安なときは 過去を振り返って欲しい  
流れそうになったら 自分を信じて欲しい  
今できることを 一杯買って欲しい

by NAO  
大島 直人

## 佐口清道 先生

このたび、一身上の都合で早期退職をすることとなりました。

東濃高校は2度お世話になりました。最初は平成7年から16年までの9年間、2度目は平成24年から令和2年までの8年間の計17年、本当にお世話になりました。

教員生活35年、この間に多くの生徒、先生、保護者、地域の方と出会ったことを大変うれしく思います。また、その半分近くの年数を、この東濃高校で過ごせたことは「東濃高校卒業生」として本当に幸せだと感じています。4月からは、「一般人」として生活していきますが、町中で見かけましたら一声かけていただければありがたいと思います。

みなさん、体にはくれぐれも気を付けて、健康第一でお過ごしください。

それではお元気で さようなら

## 片山 澄美 先生

通算で17年間お世話になり、ありがとうございました。「アフリカの水を飲んだ者はアフリカに戻る」ということわざがありますが、東濃高校へ戻ってくる先生の割合は高いのではないのでしょうか。かく言う私も2度まで東濃高校に戻ってきて、3度目の離任となりました。

ロボコンでの世界制覇の夢は叶いませんでしたが、ロボコン部員と一緒に戦ったWROIは私にとってかけがえのない財産となりました。残った部員には是非、世界制覇を実現して欲しいです。

## 山本 温江 先生

初めて用務員としてこの学校に来たときは、あまりの広さに驚き、不安ばかりでしたが、なんとかなる精神と、先生方が手伝って下さったり、「頑張ってください」と窓から手を振って応援してくれる声に励まされ、6年間務めることができました。

良い経験をさせていただきました。感謝いたします。本当にありがとうございました。

## 高木 裕美子 先生

何のために勉強するのか、誰のために練習をするのか、この3年間で何度も耳にしました。努力はすべて自分のためのものです。誰かの意見に流されて失敗しても、自分の人生に対しては誰も責任をとってくれません。

自分の人生をより良いものにしていくためには、自分自身が努力し、困難を乗り越える必要があります。優れた才能を持っていたとしても、それを磨かなければ能力は発揮できません。努力は結果ではなく経過です。自分の掲げた目標に到達するためには、まず一步を踏み出すことが大切です。皆さんにはその力があるはずです。結果が出なかったとしても、努力できたことを誇ってください。そして、誰かが一生懸命努力している姿を、認められる人になってください。

いつかどこかで、成長した皆さんと出会えることを楽しみにしています。

## 小栗 かおり 先生

2年間という短い間でしたが、とても充実した時間を過ごさせてもらうことができました。東濃高校へ来て改めて感じたことは、自分を成長させてくれるものは「人との出会い」と「新しいことへの挑戦」だということです。高校の先生として勤めることは、私にとって初めての「挑戦」でした。私の挑戦を支えてくれたのは、東濃高校で出会った生徒のみんなや保護者の方、そして先生方です。みなさんのおかげで、私の教員人生において本当に貴重な学びと成長が得られたと思っています。みなさんと出会えて、本当によかったです。生徒のみんなの前向きに頑張る姿やいろいろな成長が見られたこともうれしかったです。2年間、ありがとうございました。

## 吉田 益穂 先生

今年1月の始業式で「小人(こびと)さん」の話をしました。「小人さん」とは、自分の知らないところで、自分を支えている人のことです。自分の周りには「小人さん」を見つけることはできましたか？

本校OBの鍵山秀三郎さん(イエローハット創業者)は、幸せには「してもらう幸せ」「できる幸せ」「してあげる幸せ」の3つがあると言っています。今は「してもらう」ことが当たり前かもしれません。でも、ちょっとした言動が人を幸せにするチカラになることもあります。ちょっとした思いやりの気持ちを忘れないでください。あなたも「小人さん」になれますよ。

2度目の勤務も、新しいことにチャレンジさせていただいた10年でした。皆さんに感謝いたします。

## 川島 浩幸 先生

一年間ありがとうございました！東濃高校は国際色豊かで、まさにグローバルな学校でした。このような高校は、岐阜県はもちろん、全国的にも数少ない高校だと思います。東濃高校で勤務できたのは、私のこれからの教員人生で大きな財産となりました。この財産を次の赴任校で活かしていきます！

## 浅野 真依 先生

みなさん、こんにちは。私はこの度、岐阜農林高校へ行くことになりました。みなさんにしっかり挨拶ができず、お別れになってしまうことをとても残念に思います。みなさんと一緒に過ごした東濃高校での生活はとても濃いものでした。笑ったり、怒ったり、一緒に悲しんだり、、、。東濃高校での3年間(みなさんと過ごした日々)は私にとって、かけがえのない大切な思い出となりました。ありがとう。みなさんが更に成長をしていく姿をそばで見守ることができないのは寂しいですが、遠くから応援しています。また、みなさんの高校生活が今以上に充実したものになることを願っています。自分に自信を持ち、みなさんらしく頑張ってください！では、また会う日まで😊

## 柏木大地リー 先生

自分は東農高校に来て本当によかったと思っています。

尊敬できる職員や素敵な生徒たちに出会えた事を一生忘れません。

益々のご活躍をお祈り申し上げます。